日本プライマリ・ケア連合学会北海道ブロック支部 第6回北海道地方会

【日　時】：平成30年7月7日（土）13時30分〜18時10分（受付12時30分〜）

【場　所】：かでる２・７（北海道立道民活動センター　札幌市中央区北2条西7丁目）

【参加費】：支部会員　¥2,000　　非支部会員　¥4,000　　学生・初期研修医 無料

【プログラム】

1. 開会のご挨拶（13:30 〜 13:40）
2. 総会 （13:40 〜 14:00）
3. 学術発表 （14:00 〜 15:00）

「口演（一般演題）」

「認知症、在宅医療、緩和ケアでうまくいったケース、いかなかったケース報告会（ポスター発表）」

4．　 ワークショップ，など （15:10 〜 16:40）

* 1. ワークショップ１：EBM

「論文を読まずにEBMを実践しよう！」

講師：南郷　栄秀先生（東京北医療センター総合診療科）

佐藤　健太先生（勤医協札幌病院　内科・総合診療科）

* 1. ワークショップ２：ポリファーマシー

ワークショップ2-1「緩和ケアにおけるポリファーマシーって？」

講師：名越康晴先生（札幌南徳洲会病院　緩和ケア内科）

ワークショップ2-2「地域コミュニティとポリファーマシー」

講師：田村英俊先生（寿都そよかぜ薬局）

* 1. シンポジウム：のみこみ・嚥下・栄養

「チームで取り組む『飲み込み』支援！～在宅への橋渡し～」（仮称）

講師：橋本茂樹先生（札幌渓仁会リハビリテーション病院）講義

シンポジスト：管理栄養士、言語聴覚士、看護師、歯科衛生士（指定発言）

* 1. レクチャー：   
     人気企画「日常診療アップデート」

今年もリクエストの多いトピックから4部構成でお送りします。

* 1. スモールグループディスカッション： 在宅医療  
     「在宅医療よもやま話」

札幌市在宅医療協議会に協力を仰ぎ、在宅医療を実践している医師を囲んでテーブルごとに在宅医療にまつわる課題や現状を話し合います。

5. 基調シンポジウム（16:55 〜18:05）

「プライマリケア医による『認知症』『在宅医療』『緩和ケア』の現状と課題」

各分野のスペシャリストからプライマリケア医・総合診療医へ向けて現状と課題についてお話ししていただき、それぞれの分野におけるプライマリケア医の役割について討論していただきます。フロアからの質問を歓迎します。

座長：小嶋　一（手稲家庭医療クリニック）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　《裏面につづく》

シンポジスト

伊古田 俊夫先生（勤医協中央病院名誉院長）認知症

矢崎 一雄先生（静明館診療所院長）在宅医療

前野 宏先生（札幌南徳洲会病院総長）緩和ケア

6. 閉会のご挨拶（18:05 〜 18:10）

第6回地方会実行委員長　小嶋　一

第7回地方会実行委員長　木佐　健悟

7. 懇親会（18:30 〜 ）

ＴＫＰ札幌ビジネスセンター赤れんが前（毎日札幌会館5階）

　　　■託児室（かでる２・７　5階幼児室）を準備しています。ご希望の方は事務局へ

■多職種でプライマリ・ケアを学ぶことができる貴重な機会です。

非支部会員の皆様も大歓迎！ふるってご参加下さい！

第6回北海道地方会 実行委員長 小嶋　一

（副支部長，手稲家庭医療クリニック）